

## 函館市教育委員会研究モデル校

函館市立戸倉中学校 学級数11 (校長 古俣 みきお)

### 【学校教育目標】

世界的な視野に立つ生徒 (豊かな感性・健全な心身・創造的な知性)

### 【研究主題】

新学習指導要領に対応した指導と評価の工夫

### 【研究内容】

- ① 評価の3観点による評価・評定の検討
- ② 授業による実践と検証 (小中学校地域の共通課題に対する道徳授業アプローチ)
- ③ 単元・定期テストの考察

### 【成果 (○) と課題 (▲)】

- 小・中学校それぞれのグランドデザインにおける共通点を協議し、地域の目標や課題を設定することができた。
- 授業スタイルを小・中で共有し、課題の早期発見・解決へとつなげることができた。
- ▲ 9年間の学びを保障するための、教育課程の見直しが急務である。

### 【実践例】

渡島管内研究指定校・函館市教育委員会研究モデル校公開研究大会で、本校・高丘小学校・上湯川小学校の3会場にて授業公開を実施した。授業公開は、3校で内容項目を「A-1, 自主, 自律, 自由と責任」で統一するとともに、授業の視点も揃えて実施した。

### 【各校共通の視点・指導工夫】

- 主体的な学びとなるために  
学校で行われるボランティア活動に参加した経験等、身近に取り組んできたこと等を踏まえた教材を選定した。また、今まで自己決定をしたことを振り返る活動やロールプレイを取り入れることにより、主人公の気持ちに迫ったり、自我関与を図ったりできるようにした。
- 自分の考えを明確にするための工夫  
ミニホワイトボードを使い、登場人物の気持ちを短い言葉で表現させ、XY軸を用いて各自の意見を分類・グルーピングし、自分とクラスメートの意見を比較できるようにした。
- 考えを広げ、深める話し合いの工夫  
教師の問い返しを受けて、ペアや集団で話し合い活動を展開できるようにした。
- 生徒の価値観を揺さぶる問い返し  
たとえ積極的な行動であっても、「褒められたい」などを動機とする場合、それは自律的な行動と言えるのかなど、問い返しを行った。



各自の考え方の可視化



意見交流



ロールプレイによる自我関与

## 第3学年 道徳科学習指導案

日 時 令和2年11月13日(金) 第5校時  
生 徒 函館市立戸倉中学校 3年A組32名  
指導者 栗 田 芳 樹

- 1 主題名 「自律的な生き方」 【A－(1) 自主, 自律, 自由と責任】
- 2 教材名 「町内会デビュー」 (『中学道徳 あすを生きる3』日本文教出版)

### 3 主題設定の理由

#### (1) ねらいとする道徳的価値について

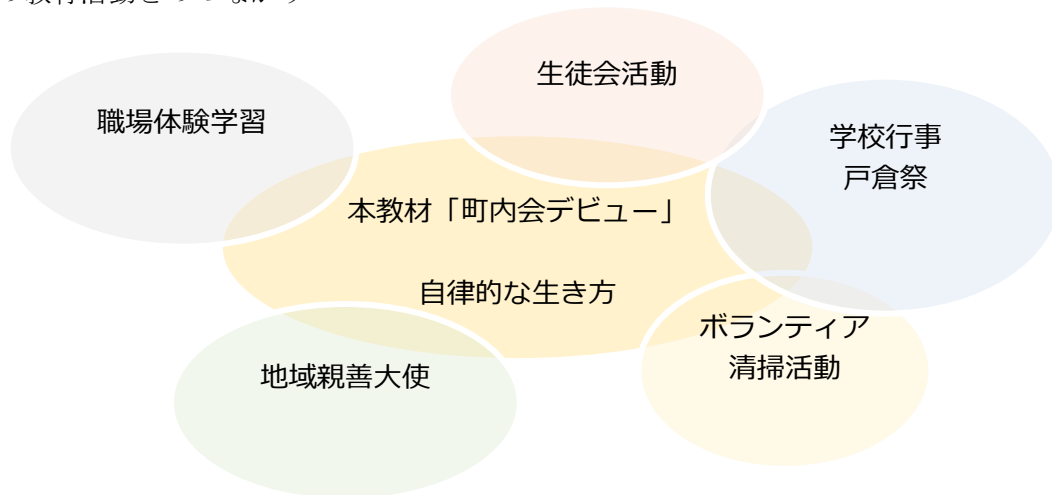
自主的に考え、自らを律し、自分で判断したことを実行していこうとする力を養う。また、他律的な動機での行動ではなく、自律的な動機を持ち、自分自身でよいと判断したら他人の言動に左右されずに行動できる大切さを感じさせたい。

#### (2) 生徒の実態について

#### (3) 教材について

「町内会デビュー」の内容は、主人公の明が母親に町内会活動の参加をお願いされる。明は知らない人の中で作業することや中学生の担う仕事としては難しさを感じる不安の中ではあるが、仕方なく引き受ける。町内会の仕事の中で、作業の面白さや町内会の人に褒められた明は少しずつ作業に意欲をもつ。仕事に余裕の出てきた明は、自分の周りの状況をみて、指示されていない草や枝の回収の仕事を自ら運び始める。自己の判断で行動した明の心の変化から自主・自律の大切さを感じ取らせたい。

#### 4 他の教育活動とのつながり



#### 5 指導の工夫について

##### (1) 主体的な学びとなる工夫

ボランティア清掃に参加した経験などを通して、身近に取り組んできたことなども踏まえた教材を選んだ。今までの自己決定したことを振り返るなどの活動も導入に入れ工夫する。また、主人公の気持ちに迫るため、ロールプレイを導入して自我関与を図りたい。

##### (2) 対話的な学習活動の工夫

明の気持ちを短い言葉で表現し、ミニホワイトボードを活用して自分とクラスメイトの意見を比較できるようにする。

##### (3) 発問の吟味

教師の問い返しを受けて、ペアや集団で話し合い活動を展開する。

積極的に仕事を進めることはできていても、その動機が褒められたことなどを動機とする場合、自律的な行動と言えるのか考えさせたい。

#### 6 本時について

##### (1) 本時のねらい

自主的に考え、自らを律し、自分で判断したことを実行していこうとする力を養う。

##### (2) 本時の展開

過程	学習内容 (○), 主な発問 (●), 予想される反応 (・)	留意点 (・), 評価方法 (※)
導入 5分	○ 普段の生活を振り返る。 ● 最近「自分で判断して行動した」と、自信をもって言えることがあるか。	・その行動の動機や状況を振り返らせる。
展	○ 教材「町内会デビュー」を読み、考える。 ● 母親から町内会の作業を頼まれたときの明は、どんな気持ちだっただろうか。 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ロールプレイングで明の気持ちを捉える</span> ・面倒くさい ・部活もあるのに、町内会活動なんて ・知らない人の環境で不安だ	・教師が範読する。  ・明の役を数名の生徒にさせる。 ・明の心情に共感させる。 はじめは教師と生徒数名で行うが、のちにペアで母親や役と明役に分かれてロールプレイをさせる。

<p>開</p> <p>30分</p>	<p>○ 明の気持ちの変化を捉える。</p> <p>● 草を刈っているときの明の気持ちはどんな気持ちだろうか。</p> <p>ペアで話合う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やってみるとおもしろい</li> <li>・みんなが声をかけてくれる</li> <li>・褒められてうれしい</li> </ul> <p>● なぜ、明は自分から重労働である草や枝を集めて運び始めたのだろうか。</p> <p>ペアで考え、明の気持ちをミニホワイトボードに書く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらに褒められたい</li> <li>・お年寄りには大変そう</li> <li>・自分のできる仕事を見つけた</li> </ul> <p>それぞれの意見を黒板に貼って分類してみる</p> <p>問い返し</p> <p>「明は褒められたから重労働をしたのだろうか？」</p> <p>本校の取り組みであるボランティア清掃に参加したいと思う気持ちはどこからくるのだろうか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでロールプレイをしているか確認する。</li> <li>・ペアや周りの人と相談しながら、自分の意見をまとめさせる。</li> <li>・明の行動の動機を考えさせる。</li> <li>・自分の考えを発表できているか確認する。</li> <li>・明の気持ちと行動の変化をまとめさせる。</li> <li>・明の行動の変化には、どんな気持ちに関係しているのかを捉えさせる。</li> <li>・明の自律的な動機が、重労働をするきっかけになったことに気付かせる。</li> </ul>
<p>終</p> <p>未</p> <p>10分</p>	<p>○ 教師の説話を聞く。 クラスのアンケートの状況を示す 地域の現状を伝える</p> <p>○ ワークシートに今日の授業の感想を書く。(5分)</p> <p>○ ワークシートを回収し、感想をいくつか紹介する。</p>	<p>※自律的な判断について考えを深めることができたか。【ワークシート】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律・自主的な活動について振り返らせる。</li> </ul>

### (3) 板書計画

